

学校経営方針

1 教育目標

(1) 基本目標

学校と地域での主体的な学びを通して自信を深め、健康で心豊かにたくましく生きる児童生徒を育てる。

(2) 具体目標

「じょうぶで元気な子」	【健康】
「みんなとなかよくする子」	【協調】
「自分のことは自分でする子」	【自立】

2 学校経営の基本方針

「七戸養護学校におけるウェルビーイング向上を意識した教育活動の充実」

- (1) 児童生徒や保護者及び教職員が、笑顔で学校生活を過ごすための信頼関係の構築
 - ・敬意をもって人と接し、感謝の心をもって幸せを感じられる人づくり
- (2) 各学部の連携及び地域の人々とともに協働で取り組むカリキュラムマネジメント
 - ・校内での縦のつながりと地域との横のつながりを大切にした教育課程の編成
- (3) 働き方改革を踏まえた機能的な組織づくり
 - ・機能的な組織による授業準備や教材研究、環境整備等に充てる余白時間の創出
- (4) 主体的に学ぶための個に応じた指導の工夫や合理的配慮の充実
 - ・児童生徒が笑顔で安心・安全に取り組める指導内容や学習環境の設定
- (5) 児童生徒の将来生活を見据えたキャリア教育の推進と進路指導の充実
 - ・自己選択する場面の設定や多くの経験による自己有用感を感じる機会の設定
- (6) 地域に根ざした特色ある学校づくりの推進と地域への理解啓発
 - ・本校の教育活動の特色を生かした児童生徒が輝く機会の設定
- (7) 地域における特別支援教育のセンター的機能の充実
 - ・地域の子供たちが主体的に安心して学べる適切な就学場所の情報提供等

3 令和6年度の重点事項

- (1) 児童生徒が主体的に取り組むための「楽しい」「面白い」魅力ある授業づくりの実践
 - ア 児童生徒が学びの目標を自ら意識して、最後まで活動をやり遂げる授業実践
(学ぶ楽しさを教え、何を学び、何ができるようになったかを子供たち自ら実感できる授業づくり)
 - イ 保護者及び関係者への説明責任を果たすことができる、児童生徒の教育的ニーズに応じた具体的で妥当性のある授業実践
 - ウ 人との関わりや文化、芸術に親しむ体験を通して、よりよい人間関係の形成、自律的態度、心身の健康、協力、責任、公德心、勤労、社会奉仕などに関わる道徳性を育む授業実践
 - エ 体験的な学習やICT機器等を適切に活用し、指導と評価の一体化を踏まえた授業実践
 - オ 教員個々の良さを生かした授業力及び専門性向上を目指した授業研究
- (2) 全教職員の協力体制が発揮できる学校づくり
 - ア 教職員自身が積極的にアップデートする意識を向上し、教育課題に取り組む
 - イ 互いに助け合い、協力し合える職場づくり (チームワークの活性化)
 - ウ 苦しさや辛さ、悩みを相談できる良好な人間関係づくり
 - エ 正確な内容で迅速に報連相がなされ危機を共有できる組織づくり
- (3) 各障がい特性に対応した研修の推進
 - ア 知的障がい、自閉症スペクトラム、ダウン症及び肢体不自由等に関する指導の専門性の向上を目指した研修の実施

イ 校内外の研修会等による研修成果の共有と教育活動への効果的な活用の推進

(4) 各学部が連携した一貫性のある「キャリア教育」の推進と進路指導の充実

ア 各学部段階におけるキャリア教育の充実による児童生徒の生活力の向上

イ 学部段階ごとに保護者・地域等への進路情報の積極的な提供

ウ 進路実現に不可欠な、明確な目標設定、計画的な指導、意欲をもって継続的に取り組める指導内容の工夫、進路実現の過程で状況の変化による柔軟な対応等ができる進路指導力の向上

(5) 特色ある学校づくり「絵と花のある学校、子どもたちの歌声がひびき、笑顔いっぱいの学校」とスポーツ活動の推進

ア 絵のある（造形活動の充実）、花のある（環境整備）、歌声がひびく（音楽活動）、笑顔いっぱい（明朗快活）の学校づくりを通じた児童生徒の豊かな心の育成

イ 地域住民等、校外の人々からたくさんの評価を受けることによる、児童生徒及び保護者、教職員等の自己肯定感の向上

ウ 体育の授業を通じた特スポ連大会への参加や、他校等との交流を通じスポーツ活動及び体づくりの充実

(6) 地域社会における本校児童生徒に対する理解促進と交流及び共同学習の推進

ア 学校と地域が連携・協力した奉仕活動や体験活動の充実

（道路花壇の整備、近隣施設のトイレ清掃など）

イ 近隣の学校との交流及び共同学習（学校間交流）を積極的に実施

小学部→七戸小学校、中学部→七戸中学校、高等部→七戸高校 他

ウ 管内市町村教育委員会及び管内小学校、中学校に居住地校交流に係る情報発信の充実を図るとともに、居住地校交流実施の拡大

(7) 地域における特別支援教育のセンター的機能を生かした、地域への積極的な情報発信と貢献

ア 上北地区特別支援連携協議会を核としてセンター的役割を意識した、地域の特別支援教育に関する取組の積極的な支援の推進

イ 地域に対してホームページや情報機関等を活用し、本校及び特別支援教育に関する積極的な情報発信